

日中友好新聞

創刊 1972年

発行所  
日本中国友好協会  
〒111-0953  
東京都台東区浅草橋2-2-3  
浅草橋55ビル  
電話 03(5833)2140(FD)  
FAX 03(5833)2141  
http://www.jcf-c.org.jp  
E-mail:okayama@jcf-c.org.jp  
郵政 00119-1-21176

日中友好協会  
岡山支部  
〒708-0034  
岡山市北区下伊福  
西町1-58 民生会館1F  
TEL: FAX 0863 258-8408

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8031  
倉敷市福河町通32461-45  
TEL: FAX 0861 411-7800

# 日中国交正常化50周年記念シンポジウム

真田紀子

標記の会が9月17日(土)14時から東京 KFC ホールで、開催されました。Zoom ウェビナーでライブ配信されましたので、自宅で視聴しました。



まず会長の井上久士さんから開会挨拶があり、次いで、

鳩山由紀夫元総理大臣が挨拶をされました。その中で、私はこれまで7回習近平さんと会って話をしました。習近平氏は 漢民族の DNA には他国を侵略するという DNA はない。万里の長城を見てくれ、これは他国からの侵略を防ぐものである。「ということをよく言われておりました。今の日中関係の緊張は、その言葉だけで安心できるものではないのですが、対話によって解決する方法を見出すとと考えています。東アジア平和共同体、仮称ですが、そのようなものが作れないかと考えていま

す。と述べておられました。

次に中国大使館からの挨拶で(名前がわからなくてすみません)民をもって官をうながす」という言葉が使われていました。中日は共通利益を深める利益共同体となっているので、実務協力の明るい展望が開かれている。さらに交流を拡大し、民間の友好往来を広げ、青少年の交流を深めましょう。世界第2と第3の経済大国である責任を果たしましょう。と言われていました。

北京からも日中友好協会の3人の方が、オンラインで参加されました。



## 引越してできない隣国

そして第1部の冒頭発言で、海江田万里(日中友好議員連盟副

会長)衆議院議員がビデオで挨拶されました。

1972年9月25日に田中角栄氏と周恩来氏が握手をしていたテレビ映像はよく覚えています。その後世界の国々の力関係が大きく変わったけれど、日本と中国の関係は一衣帯水の関係であり、引越してできない隣国であることは変わらない。

台湾は中国の不可分の一部であることを理解し、尊重するという文言が、日中平和友好条約に入っていることを、忘れてはいけない。中国は今、何をともめているのか、経済の発展、国民が共に豊かになつていくこと、中国の民生を豊かにすることへ、日本にできることがまだあるのではないか、首脳間の交流が大切である。と述べられました。



## 中国の人は大人が多い

パネリストとして、武田勝年さんの発言。三菱商事のサラリーマンでした。中国で経験したことを述べてみます。中国の会社は意思決定が速い。決めたらすぐに動く。中国の人は大人が多い。変化への対応が柔軟である。中国人同士の間関係は厳しいし、複雑で緊張している。日本の「和」と異なり、中国は「闘」の字がふさわしい。中国人と付き合うには、日本人としての誇りと自覚が必要。中国人は実利を求めている。中国語を勉強するなど敬意をもって付き合うこと。

## 平頂山事件

次に、大江京子さん(弁護士)の発言。中国との戦争で日本が行った戦争犯罪について、慰安婦問題、731部隊、強制連行、平頂山事件、などがあります。その中で、私が関わって来たのが平頂山事件です。1932年9月16日撫順炭鉱を襲った抗日義勇軍に対する見せしめとして、平頂山集落の住民約3000人を虐殺した事件です。1945年8月以降、生き



残っていた村民が訴えて、その場所が掘り起こされました。崖の下に集めた村民を銃殺し、ガソリンをかけて焼き払い、崖をダイナマイトで爆破して、虐殺の痕跡を消したということです。

日本政府は、国連で、匪賊を撃退する過程で家が焼けたと説明したそうで、これが日本の公式見解だそうです。

その後日本の裁判所に訴えましたが、事件があったことは認めましたが、賠償は払わない、国家無答責」という理屈で終わっています。被害者の要求は3つです。第一に、日本政府が平頂山事件の事実と責任を認め生存者と遺族に対して公式に謝罪すること。第二

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rizhongyouhao.jinaa.net/>  
メールアドレス  
nicchukayama@yahoo.co.jp



# 2022年 西日本地区日中国交正常化50周年慶祝大会

主催:岡山県華僑華人総会



※1面からのつづき  
に、謝罪の証として、日本政府の費用で謝罪の碑を建てること。第三に、平頂山事件の悲劇を再び繰り返さないため、政府は事実を究明しその教訓を後世に伝えること。

後列左から、井堀、劉会長、犬飼、河井、林市議、田中、宇野会長 劉樊艶、  
前列左から、井堀、小川、河井、真田(敬称略)



太極拳の表演 小川さん



獅子舞

獅子のまぶたが動きます



次回の新聞発送作業は10月11日(火)午前10時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方で河井 竹内 犬飼

## 中国人留学生との交流会

日時:10月2日(日) 14時~16時  
場所:京山公民館(料理講座室)

留学生は 劉樊艶さんです



出身地、おいしい食べ物  
どうして日本へ、  
何を勉強しているの、  
中国の若者は今、  
等々

当日お気軽にお越しください。  
問合せ先:090-8609-6974

第11回 第12回  
**中国百科検定**

理解は絆を強くする  
中国力で可能性を広げよう

百科老師

●中国百科検定とは  
中国の歴史・地理・政治・経済・社会・文化・教育・スポーツなど多方面の知識関心を試すユニークな検定です。

検定実施日 第11回:2022年7月16日(土)  
第12回:2022年12月3日(土)

お問い合わせ:日本中国友好協会事務局  
〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-2-3 鈴和ビル5階  
E-mail: nicchu@jca-net.gr.jp  
TEL 03-5839-2140 FAX 03-5839-2141  
(受付は午前10時から午後5時 土・日・祝日は除く)

中国百科検定公式サイト  
<http://www.jca-net.gr.jp/kentei/>

## 第12回中国百科検定

☆☆岡山でも実施します☆☆

日時:2022年12月3日(土)  
15時~15時50分  
場所:岡山国際交流センター

まとめて申し込みますので、ご連絡ください。

連絡先:090-8609-6974

メール:[momoko67\\_0305@yahoo.co.jp](mailto:momoko67_0305@yahoo.co.jp)